

# Moodle管理者-基礎

株式会社イーラーニング

# 本日の学習環境

受講アシストサーバ

演習サーバXX

URL	http://localhost/moodle
id	cafeadmin
pw	Cafe9876!

URL	http://ellabo01.e-learning.co.jp
id	adstudentXX
pw	Cafe9876!

コンピュータ	adlaboXX.e-learning.co.jp
id	cafeadmin
pw	Cafe9876!

4ECU  
(1ECU=2006年初頭の1.7 GHz Xeon プロセッサ相当)  
メモリー 7.5 GiB



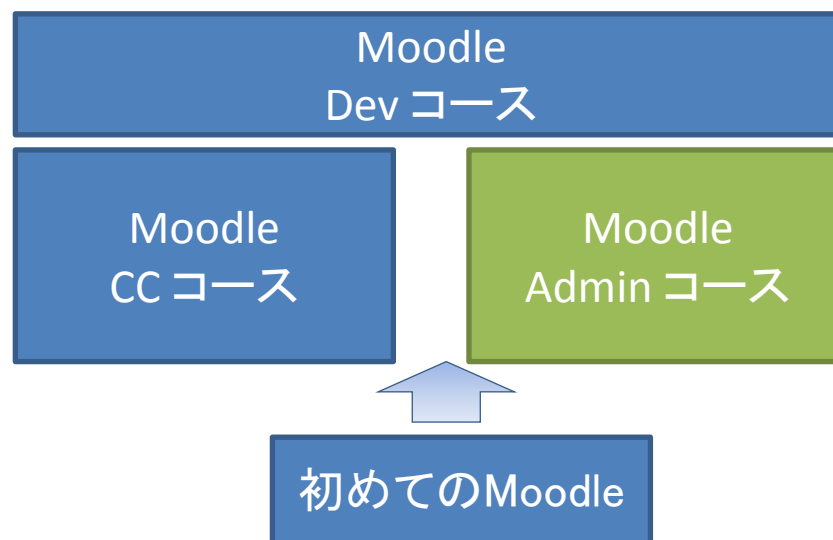
リモートデスクトップ(RDP)



受講生01 受講生02 受講生XX

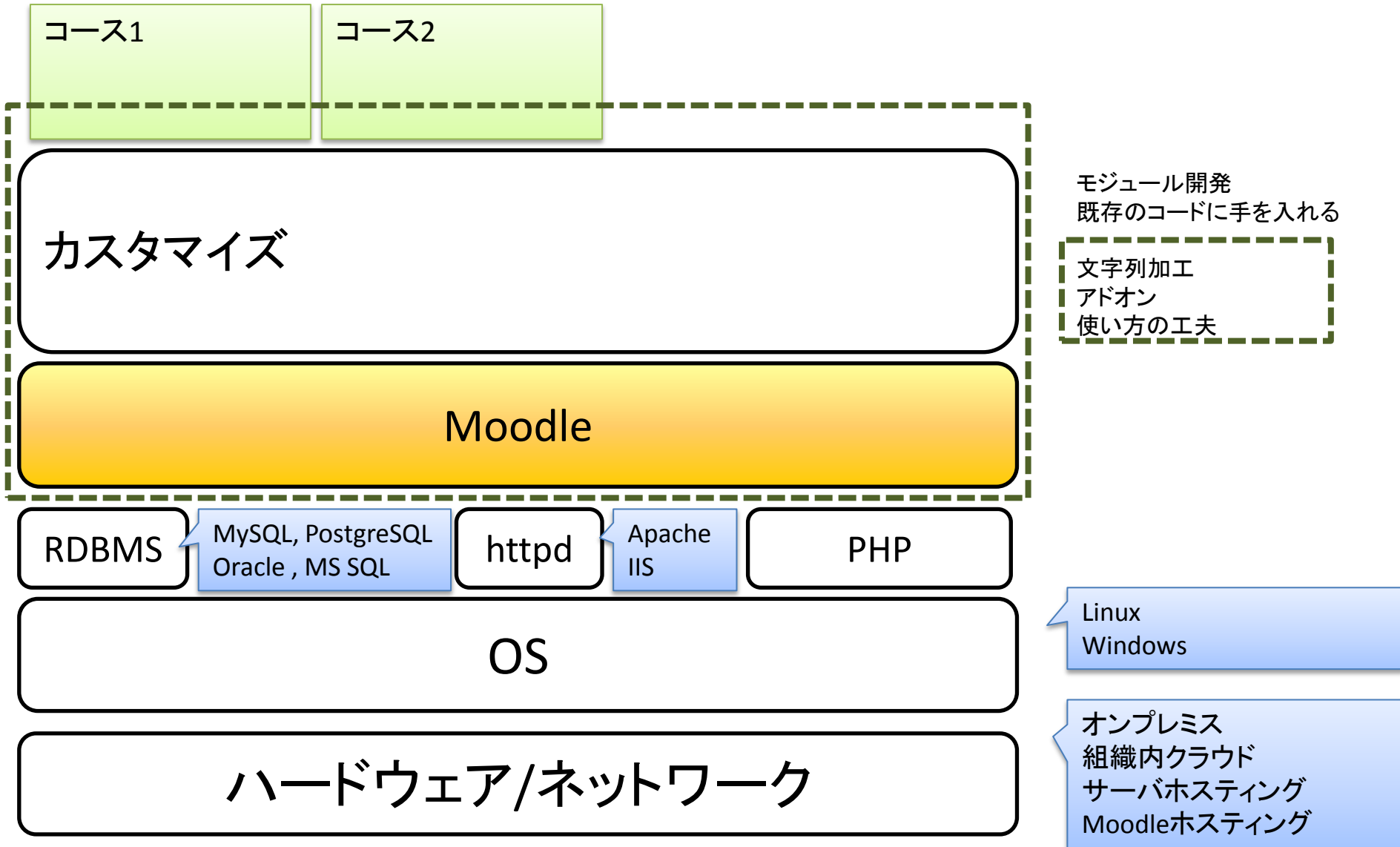
# コース概要

タイトル	Moodle管理者-基礎
概要	1人1台のサーバを使い、管理作業の基本をびます
対象者	Moodleの管理者(予定の)方
前提条件	Moodleコースクリエイターの作業を理解している
到達目標	Moodleの管理を一人で行うことができる
テキスト	座学テキスト「Moodle管理者-基礎」 演習テキスト「Moodle管理者-基礎:演習」
受講生必要機材	インターネットにブラウジング出来る環境(OS: Windows or Mac、Browser: IE、Chrome、Firefoxなど)とリモートデスクトップ(Windowsは標準搭載)をご用意ください。1人1台のサーバをインターネット上にご提供します。
教室での機器	インターネット上のMoodleサーバ




# 0. 管理者の役割

今回の範囲



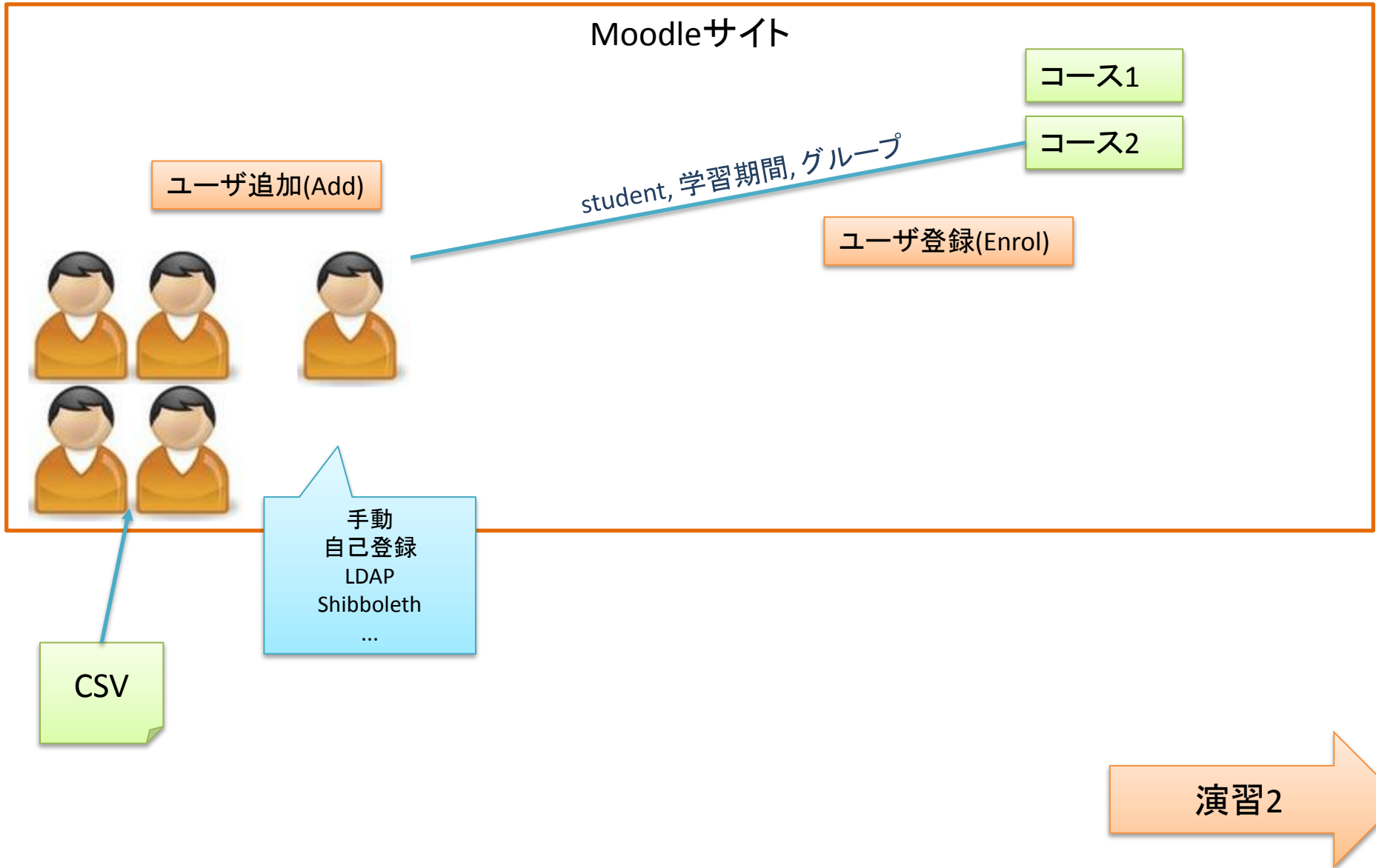
# 1. Moodleの導入

- インストールステップ
  - Moodle標準モジュールパッケージ、日本語言語パッケージをダウンロード
    - <http://download.moodle.org/>
  - Webディレクトリーの適当な場所に展開する
    - このディレクトリーにはWebサーバの書き込み権が必要
  - このディレクトリーへブラウザユーザーでアクセス
    - Linux /var/www/html/
    - Windows C:¥inetpub¥wwwroot¥
  - インストールプロセスは、/moodle/config.php を生成する。
    - このファイルを削除するともう一度、インストールプロセスが走る。
  - パスワードSALT
    - パスワードにランダム文字を加えてハッシュを行う
- 生成されるディレクトリー
  - moodle
    - プログラム本体
  - moodledata
    - コンテンツやキャッシュなどのデータが収められる
    - 場所とパミッションに注意
      - webrootからアクセス出来ない場所が推奨



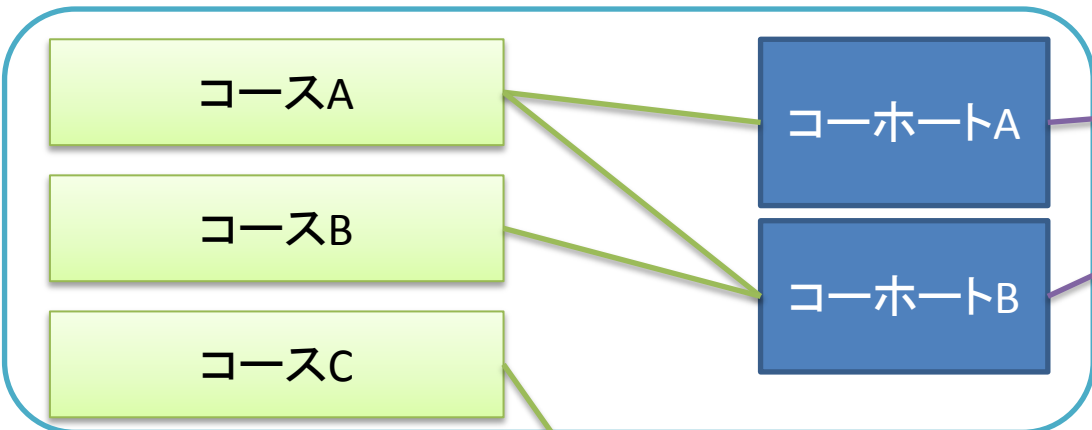
演習1

# 2. ユーザ登録



# 3.コース作成

カテゴリーA



カテゴリーB



ユーザA



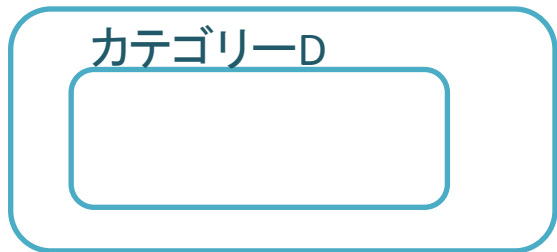
ユーザB



ユーザC

グローバル  
コース

カテゴリーC



コース  
のID

項目	値
長いコース名	表示
コース省略名	タスクバーでの表示 サイトユニーク
コースIDナンバー	外部システムとの連携用 サイトユニーク



# 4.アドインの導入

公式アドイン



<https://moodle.org/plugins/>

自前アドイン

導入プロセス  
ダウンロード  
zip解凍  
該当ディレクトリーへコピー  
管理者でログイン  
通知でインストールが通知される

削除プロセス  
メニューからアンインストール  
ディレクトリーを削除

演習4



# 5. バックアップ

ここでの目的:障害時に備えてのバックアップ

	コースバックアップ	自前バックアップ
スケジューリング	○	○
バックアップ対象	コース(含むフロントページ) フォーラム、ファイルなど	データ格納場所 moodle/ moodledata/ db
対象外	ユーザ サイト全体の設定 (moodleシステムと設定)	役割 moodleプログラム ファイルなど ユーザ情報その他も ろもろ
バックアップファイル	*.mbz (実態はzip) moodledata/filedir/に格納される(FSから直接は 取出し不可) 場所の変更は可能(*.mbzがFS上に生成)	自前なので適当な場所が可能 ローカル、あるいは別ストレージ
スケジューリング	曜日、時間を指定	自前でスケジューリング
Active	Enable cron.phpが実行さ れた時に、指定時 間を過ぎて入れば 実行	Manual 自前で automated_backup.phpを 呼び出す
レストア	moodleメニューから *.mbzを指定する	自前でコピペ

ロケーション

web URL/moodle/admin/cron.php

CLI moodle/admin/cli/cron.php, moodle/admin/cli/ automated\_backup.php

# ライセンス



本テキストは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスにより、以下の通りライセンスされています。

## 表示

本テキストは、株式会社イーラーニングに著作権が帰属するものであることを表示してください。

## 改変禁止

本テキストは、改変せず使用してください。本テキストに対する改変は、株式会社イーラーニングまたは株式会社イーラーニングが認める団体により行われています。

## 非営利

本テキストは、営利目的(※)以外でテキストとして自由に利用することができます。

テキストとして営利目的での利用は、株式会社イーラーニングによる許諾が必要です。本テキストを利用した教育において、本テキスト自体の対価を請求しない場合は、営利目的の教育であっても基本的に使用できます。

その場合も含め、株式会社イーラーニングまでお気軽にお問い合わせください。

※営利目的の利用とは以下のとおり規定しております。

営利企業において、当テキストの複製を用いた研修や講義を行うこと、または非営利団体において有料セミナー等に利用すること

Moodle™ is a registered trademark of the Moodle Trust.  
Linux®Linux is a registered trademark of Linus Torvalds.  
Microsoft®, Windows®, Windows Server® and Windows Vista® are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

Apple®, Macintosh®, Mac OS®, Safari®, and ColorSync® are either registered trademarks or trademarks of Apple Computer, Inc. in the United States and/or other countries.

Adobe®, PostScript® and Acrobat® are registered trademarks of Adobe Systems, Incorporated.



Moodle**管理者-基礎**

Ver. 1.0.0

2013年1月

株式会社イーラーニング

<http://www.e-learning.co.jp>

[info@e-learning.co.jp](mailto:info@e-learning.co.jp)